

こんなときにけがが発生しています！

(バドミントン編)

シャトルが当たった

部活中、体育館の狭いスペースで多数の生徒がサーブの練習をしていた。本生徒が床のシャトルを拾おうとしたときに、後方の生徒の打ったシャトルが至近距離で左眼に当たった。

(中1・女子)

ラケットが当たった

部活中、ハーフコートで1球交代で4人並びで打っていたところ、2人の生徒が同じシャトルを打ちにいったため、相手のラケットが本生徒の顔に当たった。

(中1・女子)



(災害共済給付データ医療費より抜粋)



事故防止の留意点

- ストレッチなどの準備体操を十分に行う。
- 徐々に心肺機能を高めるウォーミングアップを省かない。
- 十分なスペースを作る。
- 時間的な間隔を十分取り、余裕を持って交代させながら行う。
- レベルに応じたグループ分けを定期的に行う。



ウラも見てね!



出典：『課外指導における事故防止対策 調査研究報告書』



バドミントン、では こんな事故が起こっています

障害^{*}が残るけがの7割以上が眼です！

※学校の管理下の負傷及び疾病が治った後に残った障害

学校種・ 学年・性別	障害種別	場合	災害発生状況
高2 男	視力・眼球運動障害	体育(保健体育)	バドミントンの授業中、シャトルを打とうとして、誤って手が滑りラケットの柄が右眼に当たり負傷した。
中2 女	視力・眼球運動障害	体育的部活動	練習中に、他生徒の打ったシャトルが、本生徒の左眼に当たり負傷した。

(学校事故事例検索データベースより)

眼の事故発生時の対応

- ①眼を無理に開かせない。
- ②強く押さえない。
- ③外傷部分に異物が入らないように覆う。
- ④眼と眼の周辺を清潔に保つ。
- ⑤化学物質が眼に入った場合は、十分に洗い流す。

眼のけがは、痛みが強くなくても重症となる場合があります。また、けがをした直後は痛くなくても、帰宅後や数日後に異常が現れる場合もあります。異変^{*}を感じたときは、眼科を受診しましょう！

※「糸くずのようなものが飛んで見える」「ぼやける」「一部が見えなくなる」等



YouTube 配信中!

学校安全Webからダウンロードできます!

参考：平成28年度スポーツ庁委託事業 スポーツ事故防止対策推進事業『学校でのスポーツ事故を防ぐために 成果報告書』、映像資料DVD「スポーツ活動中の眼の事故防止と発生時の対応」